



2024年8月29日

各 位

会 社 名 日本精化株式会社
代表者名 代表取締役 矢野 浩史
執行役員社長
(コード番号4362 東証プライム市場)
問合せ先 経営企画室長 大倉 善弘
(TEL. 06-6231-4781)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

当社は、2024年8月28日開催の取締役会において、会社の持続的成長と中長期的な企業価値向上を図るべく、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について、現状を分析・評価し、改善に向けた具体的取り組みを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、詳細につきましては添付資料「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」をご覧ください。

以 上

資本コストや株価を意識した経営の実現 に向けた対応について

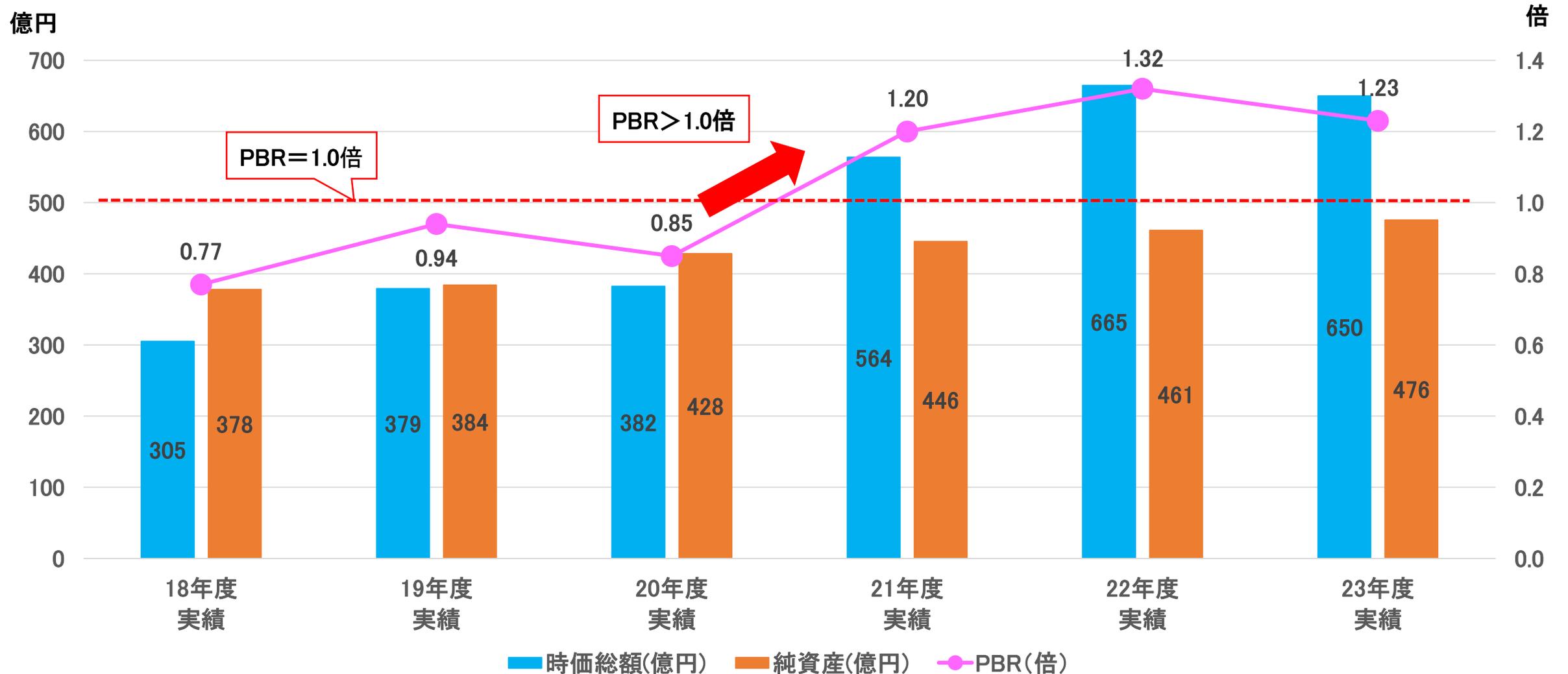


「キレイ」のチカラで
みんなを笑顔に

2024年8月29日
日本精化株式会社

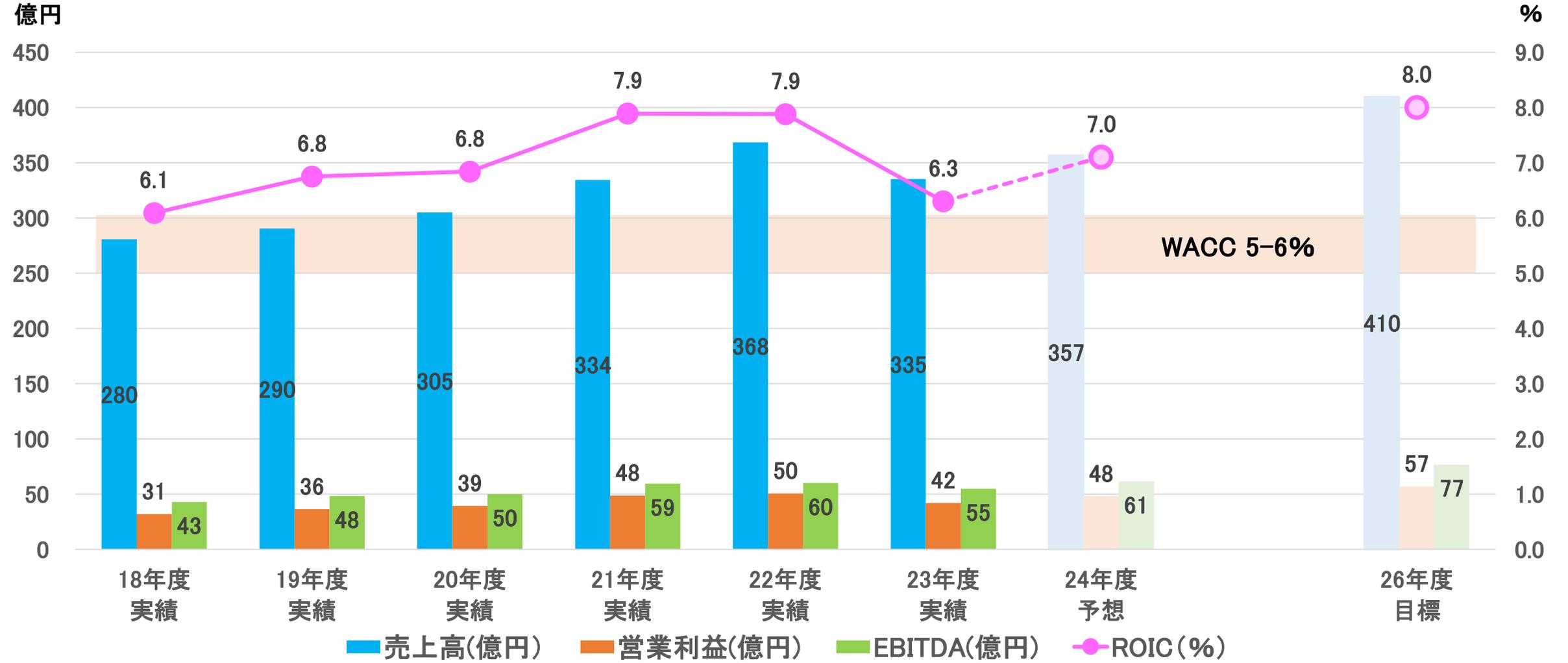
現状の評価・分析 株価純資産倍率(PBR)の推移

- ・2020-2021年： 償却前営業利益の増加により一株当たりの配当額を35円から54円へ増配
- ・2021年： DOE(連結純資産配当率)目標を導入



現状の評価・分析 投資収益性・資本効率の推移

- ・株主資本コストの水準は、CAPMモデルおよび株主・投資家等からのヒアリングより算出し5-6%程度
- ・有利子負債が実質的に無いため、WACC(加重平均資本コスト)も5-6%程度と認識



・EBITDA: 減価償却前営業利益(営業利益+減価償却費)
 ・ROIC: 投下資本利益率(税引後営業利益÷(有利子負債+自己資本))

第14次中期経営計画(2023-2026年度) 経営目標

- ・積極的な設備投資、研究開発投資の充実
- ・投資収益性・資本効率の観点から、EBITDA・ROICを目標指標として設定

	第13次中期経営計画		第14次中期経営計画		
	2018年度	2022年度	2023年度	2024年度	2026年度
	実績	実績	実績	予想	目標
売上高(億円)	280	368	335	357	410
営業利益(億円)	31	50	42	48	57
EBITDA(億円)	43	60	55	62	77
ROIC(%)	6.1	7.9	6.3	7.0	8.0
設備投資(億円)	5年間で109億円		17.7	30	4年間で120億円 (1)
売上高研究開発費率(%)	2.4	2.4	2.7	2.9	2.7
研究開発費(億円)	6.8	8.9	9.0	10.2	11.0

(1)2023-2026年度 4年間で総額120億円

第14次中期経営計画(2023-2026年度) 事業ポートフォリオ

	重点成長	戦略的育成	収益基盤安定
	【収益のタイミング】 ・2026年度までに発現 【経営資源の配分】 ・最優先事項	【収益のタイミング】 ・2030年度までに発現 【経営資源の配分】 ・重点成長に次ぐ優先事項	【収益のタイミング】 ・2023年度より前から発現 【経営資源の配分】 ・基盤安定のための追加投資
ビューティケア	○化粧品用リン脂質素材(新用途) ○化粧品用機能性油剤 (サステナブル対応)	○化粧品用リン脂質素材(海外) ○生理活性物質(海外)	○化粧品用リン脂質素材(国内) ○生理活性物質(医薬部外品) ○化粧品用WG誘導体
ヘルスケア	○医薬品用リン脂質 ・CDMO開発支援(基本脂質) ・基本脂質	○医薬品用リン脂質 ・CDMO開発支援(独自素材) ・イオン性脂質 ・フローリアクターによる合成 ・イノベーション(湘南ラボ)	○医薬品用リン脂質/WG誘導体 ・Gilead社とのアライアンス ・基本脂質 既存ビジネス ○医薬品中間体 ○薬理/安全性試験
ファインケミカル	○PSC太陽電池用素材	○次世代型PSC太陽電池用素材	○各種WG誘導体 ○各種酸クロライド ○脂肪酸アמיד ○コーティング剤
ハイジーン	○食品衛生用品 ○医療用衛生用品 ○ODM事業	○アルポーブランド強化	○手指消毒剤 ○手洗い石鹼液 ○公衆衛生用品

* WG:ウールグリース

* PSC:ペロブスカイト

第14次中期経営計画(2023-2026年度) 事業戦略

単位: 億円

2022年度

2023-2024年度

2025-2026年度

2026年度目標

ビューティケア

成長(投資検討)

売上高: 71.7
営業利益: 19.5
(営業利益率: 27.2%)

サステナビリティ対応による国際競争力の強化/化粧品用リン脂質素材の収益拡大

新プラント 投資計画の推進

新プラント建設(稼働は次期中期)

売上高: 103
営業利益: 20
(営業利益率: 19.4%)

ヘルスケア

成長(投資回収)

売上高: 56.6
営業利益: 7.0
(営業利益率: 12.4%)

Gilead社への安定供給による収益基盤の構築
医薬品用リン脂質素材の収益の拡大
製法のサステナビリティ対応(フローリアクター、酵素合成、溶媒低減など)

売上高: 71
営業利益: 11
(営業利益率: 15.5%)

ファインケミカル

再構築(選択と集中)

売上高: 70.5
営業利益: 12.4
(営業利益率: 17.6%)

選択と集中による事業再構築

将来のコア事業の探索

ペロブスカイト太陽電池実用化に向けた素材開発

売上高: 52
営業利益: 10
(営業利益率: 19.2%)

機能性製品(上記主要3分野、他)

売上高: 284.5 営業利益: 41.6
(営業利益率: 14.6%)
EBITDA: 50.1

ビューティケア分野: 売上高増も大型設備投資に伴う減価償却負担増で営利横ばい

ヘルスケア分野: 売上高増に伴い2026年度には減価償却負担をこなし増益に

ファインケミカル分野: 選択と集中で利益率改善とコア事業の探索

機能性製品
売上高: 289
営業利益: 44
(営業利益率: 15.2%)
EBITDA: 64(+14)

環境衛生製品(ハイジーン)

売上高: 80.7 営業利益: 7.4
(営業利益率: 9.2%)
EBITDA: 8.1

シナジー強化

マーケティング力を強化して収益が期待できるセグメントに注力
主力製品「アルボナース」のブランド力の強化
グループ会社の素材を活用したシナジー開発

環境衛生製品
売上高: 119
営業利益: 11
(営業利益率: 9.2%)
EBITDA: 12(+4)

第14次中期経営計画(2023-2026年度) 資本政策

- ・株主還元の充実のため、DOE目標を3.0%から3.5%目安に設定
- ・総還元性向の目標を4ヶ年平均50%以上に設定
- ・政策保有株式を段階的に縮減、4年内に政策保有株式比率17%以下を設定

	第13次中期経営計画					第14次中期経営計画		
	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2026年度
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	予想	目標
DOE(%)	2.0	2.1	2.1	3.0	3.0	3.5	3.5 (目安)	3.5 (目安)
一株当たり配当額(円)	30	33	35	54	57	70	74	80
総還元性向(%)	31	30	30	45	79	77	平均50以上(*1)	
政策保有株式比率(%)	27	23	28	24	25	24		17%以下

(*1)第14次中期経営計画の期間中で平均50%以上

■2023年度 実績

- ・政策保有株式売却: 12.6億円
- ・配当総額: 15.9億円
- ・自社株式取得実績: 35万株 9.9億円

- ・DOE: 連結純資産配当率 (年間配当総額÷連結純資産)
- ・総還元性向: (配当総額+自己株式取得額)÷親会社株主に帰属する当期純利益
- ・政策保有株式比率: 「保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式」の「貸借対照表計上額の合計額」が連結純資産に占める比率

第14次中期経営計画(2023-2026年度) キャッシュ・アロケーション

キャッシュ・イン

資産売却
50億円

営業CF
155億円

キャッシュアウト

設備投資
120億円

- 新設・増強
維持更新
60億円
- デジタル化
サステナビリティ
20億円
- 研究開発
20億円
- 職場・労働環境
20億円

株主還元
85億円

- 配当
65億円
- 自己株式
20億円

詳細

資産売却

- 政策保有株式・～2026年度縮減予定
 - 2023年度：売却6銘柄 12億円（実績）
 - 2023年度：政策保有株式比率 24%（実績）
 - 2026年度：政策保有株式比率 17%以下（第14次中期計画）

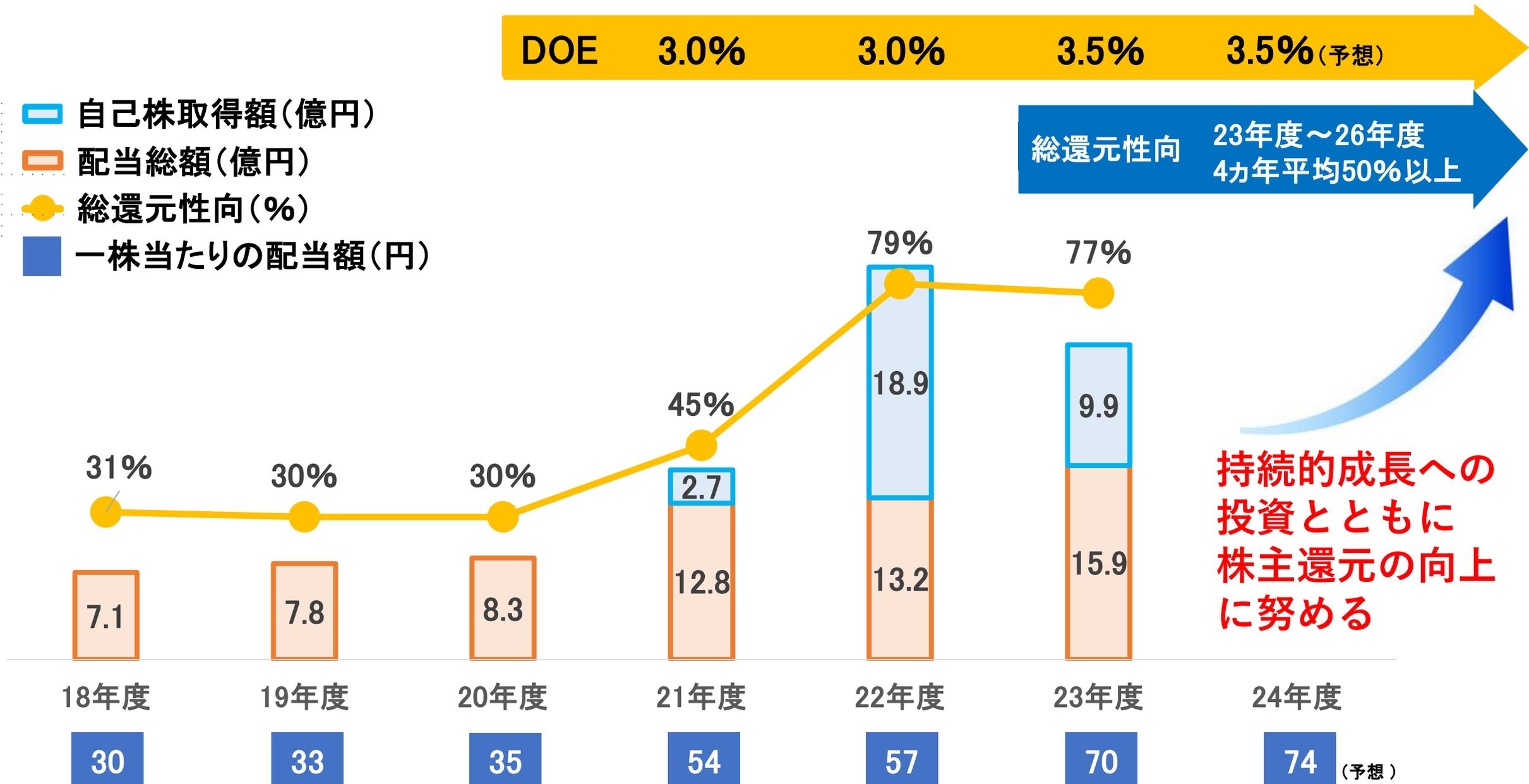
設備投資

- 化粧品原料のグローバルな需要拡大に対応するべく新工場を建設、その他子会社含め設備の維持更新を計画
- 既存事業領域における基盤強化等の継続投資を実施
- 積極的なサステナビリティ関連・デジタル化投資を推進
- 福利厚生施設を建替え効率化を図り従業員の満足度を向上

株主還元

- 配当：約65億円見込み
 - DOE 3.5%目安
 - 1株当たり配当を段階的に引き上げ
- 自己株式取得：約20億円予定
 - 継続的な株主還元を実施

株主還元



- 本資料に記載している業績予想等に関する記述は各資料の作成時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。
- 実際の業績は、各種要因により、これらの業績予想とは異なる結果になり得ることをご承知おきください。